

注意：

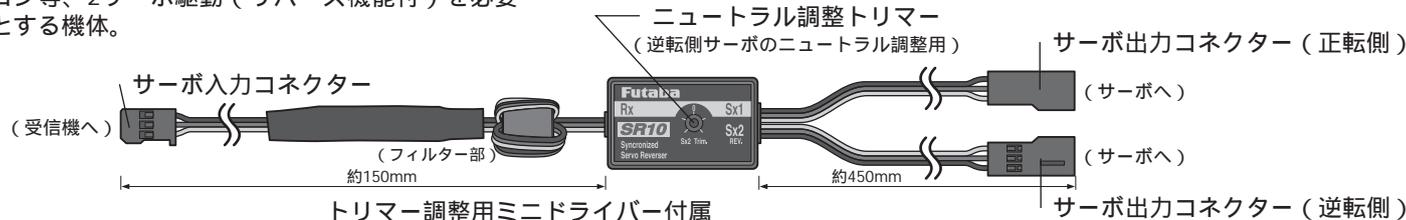
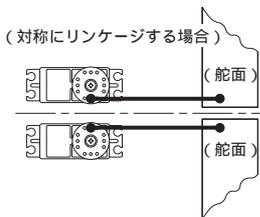
製品をご使用前に必ず本書をお読みください。
本書はいつでも活用できるように大切に保管してください。

このSR10サーボリバーサーは、1つのチャンネル出力で、2サーボを同時に駆動し、片側のサーボをリバー（逆転）動作させる必要のある模型に使用します。

【主な使用例】

エレベーターを2サーボで駆動する機体で、リンクを対称にとっている場合、いずれかのサーボの動作を逆転させる必要があります。このような場合に便利です。飛行機用ジャイロGYA350を使って、この方式の機体のエレベーターを制御する場合、必需品となります。

その他、フラップ、スポイラー、双発機のエンジン等、2サーボ駆動（リバー機能付）を必要とする機体。



【使用方法】

- 1サーボ入力コネクタを、受信機の制御するチャンネルのコネクタに接続します。
- 2各サーボ出力コネクタにサーボを接続します。
- 3送信機がニュートラル位置で、正転側サーボのホーン位置が中心にくるように最初に合わせ、次にリバー側サーボのホーン位置を合わせます。
- 4リバー側サーボのニュートラル位置をニュートラル調整トリマーで微調整します。調整はできるだけ少なくなるよう、最初にサーボホーンがニュートラル位置に近いセレーションに合わせておきます。

【特長】

2つのチャンネルを使用して、送信機のミキシング機能で2サーボを駆動する場合に比べて、2サーボ同時駆動となるため、サーボの動作遅延の影響を最小限に抑えることが可能。
ミキシング機能を持たない送信機でも使用できます。高精度電源、温度補償回路の採用により、回路動作が安定。
SR10のトリマーにより、リバー側サーボのニュートラル調整が可能。リンクージュが容易。
受信機アンテナとの干渉を軽減するフィルター付き。

【寸法・重量】

38 × 23 × 10mm（突起部、接続コードを除く）
24g

⚠ 警告 [搭載時の注意]

- ❶ SR10の受信機側コードとサーボ側コードは一緒に束ねないでください。

束ねるとフィルターの効果がなくなり、受信特性に影響を与えます。

- ❶ SR10のフィルター部分はファスナー等で固定し、振動対策を行ってください。

飛行中、振動によりコネクタが抜けたり、断線すると墜落の危険があります。